



# 生涯学習だより

## 安中市少年少女合唱団 第23回定期演奏会

安中市少年少女合唱団では、定期演奏会を次のとおり開催します。この一年一生懸命に練習してきた成果を精一杯歌います。多数の人のご来場をお待ちしています。

日時▶3月24日(土) 午後1時30分開場 午後2時開演

会場▶松井田文化会館 大ホール

入場料▶200円(松井田文化会館・安中市文化センターで入場整理券を扱っています)

※未就学児は、無料です。当日券もあります。

### プログラム

第1部 合同 「旅立ちの時」「君をのせて」

第2部 ジュニア 「歓迎の歌」「小さな木の実」

第3部 シニア 「群青」

第4部 特別出演 第二中学校吹奏楽部アンサンブル  
「八木節プラスロック」

第5部 シニア 同声(女声)とピアノのための  
「モーツァルトの百面相」

問合せ▶安中市少年少女合唱団事務局 ☎生涯学習課 (☎内線2242)



## 人権作品集「おもいやり」完成

市内小・中学校の児童生徒の代表による人権作文・標語・ポスターの作品を取めた作品集「おもいやり」の平成29年度版がこのほど完成しました。

各学校での人権教育の成果により、子どもの持つ鋭い感性と人権感覚豊かな優れた代表作品集となっています。作品集をご覧いただき、子どもたちのみずみずしい感覚をもとに、改めて人権について考えていただければ幸いです。「おもいやり」は市内小中学生をお持ちの全家庭に配付するとともに、公民館・生涯学習センターなどにお越しいただければ、無料にて配布しております。

問合せ▶☎生涯学習課生涯学習係 (☎内線2245)



平成28年度人権作品集「おもいやり」から私たちにできること

安中市立松井田南中学校 二年 中山 葉那  
福祉について聞かれて、すぐに答えられる人は多くないと思います。私も福祉についてよく知りませんでした。しかし、総合的な学習の時間で福祉について学び、いくつかのことを知ることができました。

最近、私たちの暮らす社会の中で、バリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れたものが、だんだん多く見られるようになりました。身体の不自由な方やお年寄りの方が、快適に生活するための大切な福祉です。しかし、本当に快適に暮らしていくためには、私たちの力が必要ではないかと思えます。

例えば、足の不自由な方には車いすが必要ですが、その車いすに乗り降りすることが、一人では難しいという方もいると思います。そんな時に助けてあげられるのは、私たちではないでしょうか。私たちにどうして、そのようなことは小さなことかもしませんが、車いすを利用している方から見れば、それは大きな手助けになるのだと思います。

その他にも、私たちが手助けできることはたくさんあります。車いすに乗っている方が、もし転倒してしまつたら私たちが助けてあげられます。学習の最初に、実際に自分たちで車いす体験をしたところ、一人で動かし続けるのはとても大変だということに気づきました。普通に動かすだけでも大変だというのに、転倒してしまつたら一人では起き上がれないと思います。また、トラブルが起こった場所に、たまたま便利な設備や道具があるとは限りません。たとえば、バリアフリーやユニバーサルデザインのものがあったとしても、それだけですべてが快適になるとは限らないのです。(つづく)

お詫びと訂正 「広報あんな」2月1日号「14ページ」生涯学習だより内の人権作品集「おもいやり」部分について誤りがありました。  
誤：安中市立第二中学校 二年  
正：安中市立松井田南中学校 三年  
お詫びして訂正いたします。

問合せ▶☎生涯学習課生涯学習係 (☎内線2245)